

玲

瓏

第26号

新潟県立新発田商業高等学校同窓会誌

発行所

新潟県立新発田商業高等学校同窓会
〒957-8558 新潟県新発田市板敷521-1

TEL (0254) 26-1388

FAX (0254) 26-8547

題字 井岡博男氏

印刷所 株式会社エンジュ

新発田市佐々木2362-8

TEL (0254) 21-5288



「変化の視点」

同窓会長 商工二十回

椎谷和男

今年は猛烈な暑さで、真夏日という言葉がすっかりと日常化してしまったような夏でした。天候も局地的な豪雨がある一方、新潟県では降雨が少なく稲作への影響も懸念されました。グローバル経済が引き起こす地球温暖化は、

ローカルにおいて多様な形で自然災害を引き起こしています。経済のグローバル化という問題は、中国の景気動向や世界経済の影響が様々な形で私たちの日常に変化を及ぼします。また、フェイスブックやツイッターなどのソーシャル

ル・ネットワーキング・サービスに象徴されるようなインターネットは世界を巻き込み、IT技術の進化は既存の枠組みを超えて私たちの社会生活に大きな変化を与えています。そのような時代にあつて、政治は新たな秩序を見え出せずに躊躇しているといっても過言ではないでしょう。私たちが暮らしている社会、職場や町内・集落などのコミュニケーションは時代とともに形成されてきました。初めて電話が生まれたのが1876年、

日本で自動電話交換機が入ったのが関東大震災の復旧をきっかけとした1926年、1963年には日本電信電話公社によって制式化され、一般に黒電話が復旧したのが1970年代です。1990年前後にはポケベルが急激に普及し、1996年には携帯電話が登場、1999年にはカメラ付携帯、以後、日進月歩に進化の一途をたどり、今日ではスマホが主流となりました。

当然のようにコミュ

ニケーションの形も多様になりました。メール以外にも、LINE、インスタグラム、フェイスブック、ツイッターなど、コミュニケーションを越えて人が結ばれる時代になりました。好むと好まざるとにかかわらず、私たちの社会が変わったということです。黒電話が普及した1970年代に誰がこんなことを予想したでしょうか。約半世紀の変化です。今話題のロボットも電話の歴史になぞらえると日常化するのも目前でしょう。しかし、時代を超えても変わらない日常もあります。どの時点で、どのような見方をするのか、私たち大人も子供達も視点をしっかりと見据えないと変化に飲み込まれて行くことになるでしょう。再来年には100周年を迎えます。そういう意味では時代の転換期を迎える100周年です。結果としての100年記念でなく、10年・20年先につながる時代への布石となるような100年にできればと願っております。最後になりましたが、同窓生の皆様のご活躍とご健勝をご祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



ご挨拶

学校長

田 辺 信 男

四月一日、小千谷西高等学校より新発田商業高等学校に着任しました。微力ではありますが、新発田商業高等学校のさらなる発展に全力を尽くしたいと考えています。よろしくお願いいたします。

昨年「このままでは896の自治体が消滅しかねない」、減少を続ける若者女性人口の予測から導き出された衝撃のデータが公表されました。本県において、本格的な人口減少社会の到来やグローバル化の進展、地域社会等のつながりや支え合いの低下など大きな社会の変化を踏まえ、「個を伸ばす教育」を進め、「ふるさとへの愛着と誇りを胸に、粘り強く挑戦し未来を切り拓く、たくましいひとづくり」を実現するために、新たに「新潟県教育振興基本計画」が策定されました。本校においても、「課題研究」等で、地場産業との連携や商品開発・販売など体験的・実践的な専門教育を行い、広く社会や地域の発展を担う職業人の育成を進めております。

明治期は日本一人口が多かった新潟県ですが、地域において人口流出を食い止め、同時に、いったん大都市に出た若者を地方に「呼び戻す、呼び込む」ことができるかは、「若者

に魅力のある地域かどうか」にかかっています。すべての市区町村が人口を増やすことは不可能であり、むしろ、すべての市区町村で人口が減ると考えられます。ビジネスにおいて「この事業をやったら必ず成功する」といったお手軽メニューがないように、人口が減るなかで、医療や交通、教育といった生活に必要なサービスをどう維持していくか。インフラをどう補修していくか、地域の産業や雇用をどう開発していくかなど、多くの課題に取り組む必要があります。直接的には人口減で自分自身が困っていると感じる機会はありません。直接的には人口減で自分自身が困っていると感じる機会はありません。直接的には人口減で自分自身が困っていると感じる機会はありません。

同窓会支部活動報告

東京同窓会の近況について



新発田商工高等学校東京同窓会会長(商工十八回)

松 川 吉 男

本年も去る六月七日(毎年六月の第一日曜日)に四ツ谷のホテルで東京同窓会総会、懇親会が開催されました。

本年は二百六十七名に案内状を通知したところ会員三十一名の参加を頂きましたが4月には毎日新聞や読売新聞に同窓会開催の無料掲載も致しましたけれど問合せなどはない状態でした。しかし前回にも寄稿したと思いますが年会費は今年も今日現在百十七名の方が支払って下さっていますし総会に参加できなくとも会の運営と存続を希望されている証明かと思えます。

時には始めての参加の方も居られます。当日の総会には母校の商業から星野同窓会副会長はじめ三名様のご臨席と南高校からは石井同窓会長はじめ四名様のご臨席を頂き今回は豊浦分校の渡辺教頭先生にもご臨席頂いて盛大に会を開催する事が出来ました。さて同窓生の方です。

すでにご存知の方も居られると思いますが東京在住の同窓生と新潟在住の同窓生OBで年二回開催(六月の第二土曜日十月の第四土曜日)の七夕会と言うゴルフコンペ(新潟で開催)を幹事の曾我大先輩のもとで行い交流をはかっておりますので今後一人でも多くの方に参加して頂き楽しい一日を過ごされては如何と思います。

又、二年後には商業、南校共に開校百年にあたり各校でその祝賀会開催の準備で大変だと思えますが百周年という行事に立ち会う事が出来れば大変喜ばしく身の引き締まる思いが致します。

東京同窓会会員として心から成功を祈るとともに協力をして行きたいと思う所存です。

尚、この場を借りて同窓会活性化の為に是非若い卒業生の入会をお勧めしたいと思えます。

最後に商業高校の益々のご発展と同窓生のご多幸をお祈り申し上げます。

村上市・岩船郡支部の近況について



新発田商工高等学校村上市・岩船郡支部長(商工十七回)

西坂 寛

村上市・岩船郡支部同窓会が結成して早や八年目を迎えようとしておりますが、ちょうど村上市が一市、四町村、で合併した年でもあり、数えるには、わかりやすい結成年でもあります。今年も十一月二十一日(土)に岩船駅前に住吉屋さんで同窓会総会のはこびとなつており、多くの方々の参加を望んでいるところであります。しかしながら、年々参加者が減少しておりまして総数で五十名を割る年もあります。役員の方々が一生懸命、お願いに奔走しているのですが中々集まりません。圈内には八百名強の卒業者がおられるようですが、名簿が整っておらずその都度役員が知り合いのところへお邪魔して参加者を募っているところなんです。私たちとすればせめて八十名位は集まっていた方がいいと思うのですが高望みでしょうか？本校同窓会も人集めにはなかなか苦労なされているとの事、心中お察しします。そこで私たちは近年参加者を村上市・岩船郡にこだわら

ず、胎内市や新発田市の仲間たちに声をかけて参加してもらおうようにしております。この件に関しては役員会です了承を得ているのでみなさん承知の事実です。効果は少しづつ表れて圏外から少数ではありますが集まり始めております。たくさん集めればいいというものでもありませんが、学生時代の思い出話などは大勢の中で話をしたほうがほんとうに楽しいもので、また来年もぜひ来たいと思うものです。さらには参加することによって先輩、後輩の関係が初めて知ることもあるそうです、建築科、土木科卒業の人たちはその後の仕事に大いに役立ったという話も時折聞かれました。同窓会というのはほんとうにいいもので私は一生の宝だと思っております。いい先輩そしていい後輩、すばらしい人たちに恵まれて、今後も地区同窓会会長としてがんばって行こうと思つてます。そして本校同窓生として誇りをもって日々行動していきたいと思ひます。

特別寄稿

新発田商業高等学校創立八十年記念の追想



同窓会顧問(商工五回)

高木 二三男

当校の八十周年事業を何を如何に実行するか、その運営資金は全同窓会が負担するようにとの指示を受け、式典の費用資金の寄付金集めが最も厳しい課題となつた。私は同窓会長の名を最大に生かし、また多くの協力を得て目的のご寄付を得る事ができ、無事八十周年記念誌に掲載の様な事業を行うことが可能となつた。事業の中で一番の思い出は何と言っても商高発祥の地、現在の新発田市民文化会館敷地内に記念碑を建立できたことです。

そして他に記念事業として教育施設設備充実、記念誌出版、同窓会会員名簿改訂版などへの基金に充当し、一番の目的である記念式典を盛大に挙行することが出来た事で会長としての充実感を享受できる幸せを頂きました。

今振り返つて思うに、一番の苦労は商高出身の先輩企業の社長さんや、関係各位の名簿を作成し、ご寄付を頂きに奔走する心労は今

も脳裏から離れない。しかし八十周年記念から、既に百周年をまじかに迎えようとしているとお聞きし、時間の経過は早いもので、現商高会長椎谷さんからのご指名で、原稿のご依頼をお受けしたとき、もうじき私も八十になるのだと、自然の時の流れに勝てるものは存在しないと、実感するこの頃です。最後に、新発田商高生徒の教育に、今以上に研鑽されますことを信じ、確信しております。

平成26年度同窓会事業報告

5月20日(火)	会計監査(於 新発田商業高等学校応接室 17:00～)	7月26日(土)	新発田南高等学校同窓会総会(於 北辰館)
6月 1日(日)	東京同窓会(於 スクワール麹町 10:30～)	10月 4日(土)	同窓会総会(於 志まや)
7月11日(金)	役員会(於 志まや 18:30～)	11月15日(土)	村上市・岩船郡新発田商工高等学校同窓会(於 青山会館)
8月 8日(金)	幹事総会(於 志まや)	3月 4日(木)	同窓会入会式(於 新発田商業高等学校大体育館)

平成26年度新発田商業高等学校同窓会一般会計報告

収 入		自平成26年4月1日		至平成27年3月31日		(単位：円)
項 目		26年度予算額	26年度決算額	増 減 額	備 考	
繰 越 金		1,189,345	1,189,345	0		
入 会 金		1,010,000	1,010,000	0		平成26年度卒業生(@¥5,000×202名)
戻 り 金		0	0	0		
雑 収 入		0	431	431		決算利息¥151 定期利息¥280
合 計		2,199,345	2,199,776	431		
支 出		自平成26年4月1日		至平成27年3月31日		(単位：円)
項 目		26年度予算額	26年度決算額	増 減 額	備 考	

総 務 運 営 費		470,000	329,309	▲ 140,691		
役 員・幹 事 会		30,000	14,614	▲ 15,386		はがき代
幹 事 総 会		70,000	50,000	▲ 20,000		はがき代
東 京 同 窓 会		150,000	146,700	▲ 3,300		祝儀代、交通費等
新発田南高校同窓会		20,000	20,000	0		祝儀代
同 窓 会 総 会		50,000	0	▲ 50,000		
同 窓 会 会 報		50,000	0	▲ 50,000		発行せず
卒業証書筒・理事委嘱状		45,000	47,995	2,995		丸筒@¥208×202本、消費税
村上・岩船地区同窓会		55,000	50,000	▲ 5,000		祝儀代、交通費
事 務 費		0	0	0		
生 徒 指 導 費		400,000	270,000	▲ 130,000		
全 国 大 会 激 励 費		300,000	200,000	▲ 100,000		団体3・個人3(部活動)
皆 勤 賞		100,000	70,000	▲ 30,000		図書カード(@¥2,000×34名)
学 校 運 営 補 助 費		387,500	153,000	▲ 234,500		
松 剪 定 費		52,500	53,000	500		
学 校 助 成 費		120,000	0	▲ 120,000		
学 校 案 内		100,000	100,000	0		同窓会広告費
国 際 交 流 補 助 費		50,000	0	▲ 50,000		
グリーンカーテン		65,000	0	▲ 65,000		
記 念 行 事 基 金 繰 入		200,000	0	▲ 200,000		定期預金
予 備 費		600,566	0	▲ 600,566		
合 計		2,058,066	752,309	▲ 1,305,757		

残高 収入¥2,199,776 - 支出¥752,309 = 残高¥1,447,467(次年度へ繰り越し)

平成26年度新発田商業高等学校同窓会特別会計報告

収 入		自平成26年4月1日		至平成27年3月31日		(単位：円)
項 目		26年度予算額	26年度決算額	増減額	備 考	
繰 越 金		2,415,725	2,416,496	771		定期預金①1,016,336円(H9.12.16) 定期預金②1,000,000円(H23.11.16) 定期預金③400,160円(H25.3.27)
記念行事基金		300,000	0	▲ 300,000		
合 計		2,715,725	2,416,496	▲ 299,229		

※ 定期預金利息の中間利払方式
① 元利金継続 ② 中間利払方式(預金振替)…普通預金口座に入金される。 ③ 元利金継続
※ 平成29年度に、本校創立100周年記念事業を予定しているため、一般会計から「記念行事基金」として積立をする。

連載私の思い出 (第五回)



追想

商工四回卒 佐久間 栄一

毎日会社へ行く途中、本校の正面玄関に懸垂幕が数本垂れ下がっている勇姿をみていささか誇りに思っております。

市内外ヶ輪中学校(現第一中学校)を卒業し当然家業を継ぐべくならためらいもなく本校を選び入学致しました。当時は商業科、建築科、土木科の三学科を構成する学校でした。当時一年先輩から男女共学が実施され三名が在学し、私達の時はクラスに三名が入学し、そのクラスのお一人が私の町内に嫁がれ、何かの行事になると学生時代を楽しく語りあっております。学級編成も南部は水原地区から北部は村上地区、そして新発田地区と、言葉遣いも違い必然的に生活の素地も違っておりましたが若者同士違和感は勉強やスポーツを通じ直ぐにうち解け在学中の三年間を有意義に過ごすことが出来、卒業後も尊い交友関係を保っております。当時の学校長は広瀬勘十郎先生、教頭は味岡昌文先生、学級主任は稲岡悟一先生で、入学以来三年間大変

お世話になり、クラス勉強会でもクラス対抗のスポーツでも常に上位に位置し、三年次では和田進君(公認会計士)が生徒会長やテニス部の部長として活躍し、私は相撲部の主将や応援団長を務め、相撲は県大会で団体戦第三位、個人戦でも私が第三位となり輝かしい伝統のある相撲部の名を汚すことなく後輩にバトンを渡すことが出来ました。相撲部には同学年で現在東京で公認会計士として活躍しております出塚清治君が在籍し、そのときの厳しかった練習に堪えられたのが会計士試験に挑戦したときに大いに役立ったと述懐しております。

在学中学校の基本的な教育方針とは違った面で三先生からお伺いできたのは「常に目の前にいる子供たちのために何をなすべきか、子供たちの夢を希望の実現のために考え、行動し、教育に対する意欲や情熱と愛情を持って子供たちに接していく。」尊い信条と思い実現することをご期待しております。

高校野球の審判員として

商工二十三回卒 島津 善範

私は、高校野球の審判をやっています。23年になります。勿論小学生の野球から一般の野球まで審判をしております。この審判の世界も他のスポーツと同様で審判員不足に悩まされ、なかなかやめる事が出来ません。

現在は審判技術指導員として主に下越地区を担当しています。シーズン前の2月頃から4月初めまで毎週、要請のある地区で指導しています。これも理解ある?(あきらめられてる)家族のお陰だとありがたく思っております。特に新潟県高校野球連盟審判部副部長として高校野球の審判には力を入れております。春秋の大会、夏の甲子園予選には、ほぼ毎日球場の審判員室居て試合をチェックしています。何故審判員になつたんですか?と聞かれると多くの人は高校時代お世話になったので恩返しですと答えますがそれもいいでしょう。

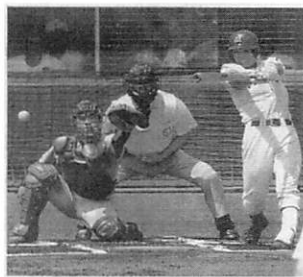
私はただ単に、野球そのものが好きで、アマチュア野球のトーナメント戦で明日は無い世界、が好きなのです。だからミスジャッジの無いよう一所懸命、上手になろうと努力しました。近くにいる先輩に指導をうけるばかりじゃなく、色々な講習会に出掛け、自分なりに理解し技術を身に付けたつもりです。高校生は何の損徳もなく、ただ純粹に胸に付いた校名の為、チームメイト

の為にプレイする姿が素晴らしいのです。目の前の相手を倒す為、目の前のボールを打つ。がむしゃらにやってみる姿が格好いいんです。

私はそういう選手を応援したいし、ましてやミスジャッジはしたくないんです。

プロとアマチュアの合同講習会で知りあえたプロ野球の審判員が、何故審判員になつたんですか?という質問に、野球が好きで毎日有名な選手を誰よりも近くで見られるから、なんて冗談っぽく言つてましたがそれが本当かも知れません。かつて私も現在プロで活躍する選手をジャッジして来ましたが、高校野球までは努力次第でやっています(大学、社会人、プロは天才的なものが大きい気がします)。甲子園をめざすプロセスが好きなのかもしれません。これからのような選手を応援したいと思えます。40年以上も野球というものに関わり、またその選手への応援して下さる家族にも感謝したいと思えます。

本当に野球を好きで良かった。



東京同窓会参加報告

同窓会理事長(商工十八回)

和田孝一

六月七日好天の朝日曜日、東京同窓会の受付時間午前10時30分に間に合うように、先に待つていた同窓会副会長の星野忠太さんと緒に新発田駅前六時四十九分発の電車に乗り新潟駅と向かいました。駅では、新校長の田辺信男先生と、創立八十周年記念以来十数年ぶりと、芝商に戻られた事務局の川上浩信先生と合流し、長くて急なエスカレーターに乗り上越新幹線ホームから午前七時四十五分発Maxと三〇八号に乗り込みました。切符は前以って川上先生から乗車券と特急券用意したので使いましたが、初めての幹線線路だったので戸惑いもありました。東京同窓会参加について、小形賢治前校長先生や椎谷和男同窓会会長からは勧められていました。それは是非に東京同窓会でも新発田祭りの「木遣り」を披露して貰いたい一言でした。五月十五日(金)午後六時から母校の応接室に於いて役員会が開かれ、平成二十九年に行われる創立百周年記念の件や東京同窓会に付いて、田辺校長先生・星野忠太・河栗浩則・両同窓副会長・清田博・関行男両監査・事務局の川上先生と私も色々話し合いました。その場には椎谷和男同窓会会長は体調を崩されて欠席でした。そのときも東京へ行きませんか誘われ後日返事することにしました。実は商売で五月の端午の節句は過ぎたのですが、六月旧節句の時期の方が忙しくて今まで行けなかつたのが理由です。今回は一度は参加したい気持ちと、東京同窓会会長松川吉男さんが会長の時に、如何して

も参加したいと思っていました。実は松川会長とは同期でして松川さんはD組、私はC組でした。新発田での同窓会には松川会長さんと親しくお話をする機会が増えました。平成五年八月お盆の頃には、商業科工業科と一緒に母校を卒業して二十五年の節目に同期会を当時担任の先生方や同窓会会長井岡博男さん新発田南高校同窓会会長浜崎求六さんをお迎えして百五十名の皆さんと「志まや」さんで開催された事を思い出されます。三日後に私は星野さんと川上先生に、東京同窓会参加を承諾し電話しました。私は「木遣り」三本をすること決めていました。どんな風にすればいいかを迷ってました。ただ謡うのも平凡かなと思ひ、お祭りの時に着る法被正装することに決めました。法被は平成八年九年十年と三年間「三之町台輪」で頭取を務めた後で、「三之町町内会・三之町い組」より頭取法被を頂いたものを、腹当て・扇を用意して風呂敷に包みバツクリ入れました。新幹線の中では、指定席を隣に回らせて私の隣には田辺校長が隣に星野さん私の隣には川上先生が腰掛けました。席に着いたら式典の前身・記念誌発行・記念講演の講師をお願い・記念品・祝賀会等として同窓会名簿作成などを、お互いに話をして、東京駅と向かいました。東京駅に着いて人込みの多い中央線快速に乗り目的駅の四ツ谷駅に降りました。階段を上がると直に信号機のある「スクワール麹町」に着き、エレベーターに乗り五階受付場所まで受付の方より資料を貰いました。松川会長さんは他の役員の方々と準備をしている最中でした。新発田南高校中嶋俊哉校長先生石井寛同窓会長さんそして三人の教頭先生と挨拶をして、総会・懇親会まで時間があり雑談をして居た所、松川さんから熱いコーヒーを頂きながら五階のビルの窓から見る四ツ谷駅や上智大学キャンパスを見ていました。午前十一時三十分係りの方から東京同窓会総会兼懇親会の案内があり「葵蓉の間」に円卓で各々の名札のある席に着きました。正面の壇上には金屏風が置かれ上の看板には「旧新発田商工高校・新発田商業高校・新発田南高校」と左から書かれてました。司会は東京同窓会副会長の秋葉要さんと総会開会会初めに物故者黙祷しました。そして会長の松川吉男さん挨拶、会計幹事の築井誠一さんから平成二十六年の度会計報告あり懇親会に移りました。進行役は秋葉副会長で星野副同窓会長挨拶、石井南高校同窓会会長挨拶があり商高の田辺校長先生からは「創立百周年記念を平成二十九年十一月十一日」に行う旨を、また南高校の中嶋校長先生からは「創立百周年記念を平成二十九年十月十四日」に行う旨を両校長先生から報告をされました。来賓の紹介として昭和二十八年卒杉原真さんの乾杯で段々と私の出番が近くなってきました。アトラクションでは、紙切り漫談の長身の青空麒麟児さんが着物姿で登場しリクエストに応えて、私は今年の干支羊を希望し他の方達はお城や菖蒲をリクエストしてました。お話をされながらの目の前で紙を切る缺きばきお見事でした。

松川さんから和田さんそろそろ出番と言われ「羊」もできたので用意をしていただいた控え室に行き、バックから風呂敷取り出しバツチを穿き法被を着て帯を締め豆絞りや頭に締めて足袋を履いて扇子持ち、金屏風のある壇上に向かいました。星野同窓副会長の挨拶のなかで和田理事の「木遣り」楽しみにしてください。と言われ支度をして本番には秋葉副同窓会長に紹介され謡い上げました。「木遣り三本」最初一本は「稲の出穂のように」と一本は「鶴のお酌で亀が飲むよう」と最後は「めでたためたの若松様よ」で決めました。星野さんには合いの手をかけてもらい助かりました。同窓の皆さんからたくさん拍手を貰い嬉しかったです。カラオケコーナーでは星野さんがサブちゃんの「まつり」を歌い抽選会では私だけが外れました。田辺校長先生の図書券を頂きました。楽しい時間も過ぎ中締めは昭和二十九年卒小泉雄嗣さんが母校のご発展と出席者のご健勝を祈り散会しました。川上先生は東京に残り田辺校長先生と星野さんと私は午後十四時十六分発とき三二七号に乗り東京を後にしました。

旧新発田商工高校・新発田商業高校・新発田南高校
平成27年 東京同窓会総会・懇親会



平成26年度卒業生進学先一覧

〈四年制大学〉		人数	〈四年制大学〉		人数
国公立	新潟大学経済学部経営学科	2	千葉商科大学商経学部商学科		2
	岩手県立大学ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科	1		専修大学商学部マーケティング学科	1
	富山大学経済学部経営法学科	2		専修大学商学部会計学科	1
	福島大学経済経営学類	1		相模女子大学文学部英語文化コミュニケーション学科	1
私立	敬和学園大学人文学部英語文化コミュニケーション学科	1	私立	大妻女子大学文学部英文学科	1
	敬和学園大学人文学部共生社会学科	1		大阪芸術大学芸術学部映像学科	1
	敬和学園大学人文学部国際文化学科	2		東京経済大学経営学部経営学科	2
	新潟リハビリテーション大学医療学部リハビリテーション学科	2		東洋大学経営学部会計ファイナンス学科	1
	新潟医療福祉大学医療技術学部作業療法学科	1		東洋大学経済学部総合政策学科	1
	新潟医療福祉大学医療経営管理学部医療情報管理学科	2		日本医療科学大学保健医療学部診療放射線学科	1
	新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科	2		日本大学経済学部産業経営学科	1
	新潟医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科	1		日本大学商学部会計学科	2
	新潟国際情報大学国際学部国際文化学科	2		法政大学経営学部経営戦略学科	1
	新潟国際情報大学情報文化学部情報システム学科	5		名古屋学芸大学メディア造形学部メディア学科	1
	新潟産業大学経済学部経済経営	1		了徳寺大学健康科学部理学療法学科	1
	長岡大学経済経営学部経済経営学科	1		國學院大学経済学部経営学科	1
	同志社大学商学部商学科	1		獨協大学経済学部経営学科	1
	亜細亜大学経営学部経営学科	1	四年制大学 合計		62
	川村学園女子大学文学部史学科	1	〈短期大学〉		人数
立	関東学院大学経済学部経済学科	1	公立	山形県立米沢女子短期大学社会情報学科	2
	駒沢女子大学人文学部国際文化学科	1		大月市立大月短期大学経済科	1
	駒澤大学経済学部商学科	1	私立	新潟青陵大学短期大学部人間総合学科介護福祉コース	1
	高崎商科大学商学部商学科	1		新潟青陵大学短期大学部人間総合学科人間総合コース	3
	駿河台大学経済経営学部マーケティングと戦略コース	5		新潟青陵大学短期大学部幼児教育学科	1
	城西大学経済学部経済学科	1		日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生士科	1
	城西大学現代政策学部社会経済システム学科	1	短期大学 合計		9
	樟森川大学経済学部経済学科	1	〈専門学校・各種学校〉		人数
〈専門学校・各種学校〉		人数	〈専門学校・各種学校〉		人数
立	大原情報医療専門学校新潟校情報ビジネス学科	1	立	新潟コンピュータ専門学校ゲームクリエイター科	2
	大原簿記公務員専門学校新潟校公務員専攻学科	2		新潟情報専門学校マルチメディア専門科	2
	大原簿記公務員専門学校新潟校国家試験専攻学科	7		新潟情報専門学校医療情報学科	1
	大原簿記公務員専門学校新潟校法律行政学科	3		新潟情報専門学校情報システム科	1
	北里大学保健衛生専門学校保健看護科	2		新潟情報専門学校大併修科	2
	国際外語・観光・エアライン専門学校アジア言語学科	1		にいがた製菓・調理師専門学校えぶろん製菓技術科	1
	国際外語・観光・エアライン専門学校グローバルコミュニケーション学科	1		新潟調理師専門学校専門調理学科	2
	国際外語・観光・エアライン専門学校国際エアライン学科	1		新潟デザイン専門学校イラストレーション科	1
	国際こども・福祉カレッジこども保育学科	1		新潟デザイン専門学校グラフィックデザイン科	1
	国際トータルファッション専門学校スタイリスト科	1		新潟ビジネス専門学校医療秘書・事務学科	1
	国際トータルファッション専門学校ブランドプロデュース科	1		新潟ビジネス専門学校販売スペシャリスト学科	3
	国際ビューティモード専門学校トータルエステティック学科	1		新潟保健医療専門学校看護学科	2
	国際ホテル・ブライダル専門学校ホテル・ブライダル科	1		新潟保健医療専門学校理学療法学科	2
	国際メディカル専門学校看護学科	3		新潟美容美容専門学校美容学科	1
	国際メディカル専門学校診療情報管理士学科	1		日本アニメ・マンガ専門学校コミックイラスト学科	1
	新潟医療技術専門学校救急救命士科	1		フォーラム情報アカデミー専門学校	1
	新潟医療福祉カレッジ医療秘書科	1		北陸食育フードカレッジ管理栄養士学科	1
	新潟医療福祉カレッジ介護福祉科	1		北陸食育フードカレッジ製菓・製パン専攻学科	2
	新潟医療福祉カレッジ福祉心理科	1		北陸福祉保育専門学校介護福祉学科	1
	新潟会計ビジネス専門学校オフィスビジネス学科	1		悠久山栄養調理専門学校栄養士科	1
	新潟会計ビジネス専門学校経理ビジネス学科	3		宮城調理製菓専門学校上級調理技術科	1
	新潟会計ビジネス専門学校情報ビジネス学科	1		尚美ミュージックカレッジ専門学校ポップスコンテンツポラリー学科	1
	新潟会計ビジネス専門学校公認会計士学科	1		尚美ミュージックカレッジ専門学校管弦打楽器学科	1
	新潟看護医療専門学校看護学科	1		専門学校日本ホテルスクール夜間部	1
	新潟看護医療専門学校校上校看護学科	4		東京アニメーションカレッジ専門学校アニメーション学科	1
	新潟公務員法律専門学校公務員速修学科	1		東放学園専門学校照明クリエイティブ学科	2
	新潟公務員法律専門学校警察・消防学科	3		日本工学院八王子専門学校レコーディングクリエイター科	1
	新潟公務員法律専門学校公務員ビジネス学科	1		日本写真映像専門学校写真コミュニケーション学科	1
	新潟こども医療専門学校こども発達学科	4		山野美容専門学校	1
	新潟こども医療専門学校医療事務総合学科	6		総合学園ヒューマンアカデミー原宿校ヘアスタイリストカレッジ	1
	新潟こども医療専門学校保育科	3	専門学校・各種学校 合計		100

平成26年度卒業生就職先一覧

【県内】

分類	職安名	内定先	計
事務	新発田	新発田信用金庫	2
	飯田橋	小野田化学工業株式会社	1
	新発田	ニエプロ株式会社	1
	新発田	田中サッシュ工業株式会社新潟工場	1
	新潟	丸肥運送倉庫株式会社	1
	新潟	新発田ガス	1
	新潟	株式会社栗山米菓	1
	新発田	株式会社ホテル泉慶白玉の湯泉慶華風	1
	村上	まるこう食品株式会社	1
	新潟	株式会社ひらせいホームセンター	1
販売・営業	飯田橋	イオンリテール株式会社	1
	三条	ホームセンタームサシ(アークランドサカモト側)	1
	名古屋中	株式会社 ヤマダヤ	1
	新発田	株式会社イノウエ	1
サービス	新発田	株式会社花安 新発田斎場	1
	新潟	株式会社ブルボン 新潟南工場	1
食品製造	新発田	株式会社ブルボン 新発田工場	1
	新潟	亀田製菓株式会社	1
その他製造	新発田	水澤化学工業株式会社 中条工場	1
	新発田	株式会社トモモク 新潟工場	1
	新発田	京セラサーキットソリューションズ株式会社新潟新発田工場	1
	新発田	日立オートモティブシステムズテンプリング株式会社 埼玉事業所新潟出張所	1
運送・機械運転	長岡	越後交通株式会社	1
合計			24

【県外】

分類	職安名	内定先	計
事務	草加	株式会社ケーターテック	1
	品川	東西オイルターミナル株式会社	1
販売・営業	飯田橋	イオンリテール株式会社	1
サービス	足立	医療法人社団 容生会	1
その他製造	熊谷	共立印刷株式会社	1
合計			5

新発田商高「にんじんジェラート」

地元の味給食デビュー

新発田商業高校(新発田市)の生徒が企画したデザート「にんじんジェラート」が17日、同市の菅谷小学校の給食に登場した。子どもに野菜を好きになってほしいとの思いを込めて考案した地産地消スイーツだ。高校生の企画商品が、学校給食のデザートになるのは市内では初めて。汗が流れ落ちるような暑さの中、児童は地元産ニンジンの甘みを蓄えた冷たいジェラートを笑顔で頬張っていた。

野菜嫌い克服狙う 菅谷小で提供



新発田商業高校の生徒が企画した「にんじんジェラート」を食べる菅谷小児童＝新発田市

新発田商で地域活性化の方策を考える部活動「商業クラブ」が企画した。クラブは昨年度、市内のイベントに参加した子どもと保護者に、嫌いな野菜についてアンケート調査を実施。その結果、ニンジンが約3割を占めトップだったことから、子どもにも

おいしく味わってもらおうと、ニンジンを実験に作ったデザート企画を進めた。

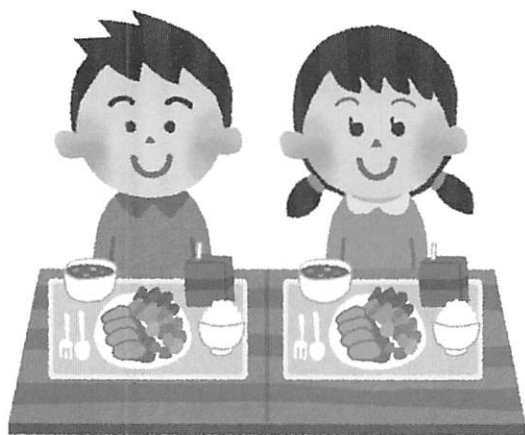
製造には菅谷地区の牧場が協力。JA北越後から提供された規格外の市内産ニンジンをつぶし、牛乳と混ぜて凍らせた。出来上がった黄色のジェラートをもなか皮で包み、地元の菅谷小に提供した。

この日の給食には、クラブに所属する女子生徒3人も参加。部長の2年生、伊藤わかなさん(16)が「野菜嫌いな人が減ってほしい。地元産で添加物はなく、安心して食べられるものを目指した」とあいさつした。

ジェラートを口にした児童は「おいしい」「冷たい」などと話しながら、砂糖などを加えていない、素材そのものの甘味を楽しんだ。5年生の伊藤心有生さん(10)は「ニンジンの味はあ

まりしなかったけど、甘かった。また食べてみたい」と笑顔だった。ジェラートは今後、市内

のイベントでカップ入り100円250円(税込み)で販売される予定。



(第3種郵便物認可) 2015年(平成27年)7月22日(水曜日) 富山県新聞

ニンジンが入ったアイスを食べる児童たち(17日、新発田市立菅谷小で)



ニンジンアイス好評

商業高生が開発 小学校給食に提供

県立新発田商業高の生徒たちがニンジン(人参)を原料にしたアイスクリームを開発した。新発田市立菅谷小の給食に初めて出され、児童らにも好評だった。

開発したのは、「商業クラブ」に所属する女子生徒8人。

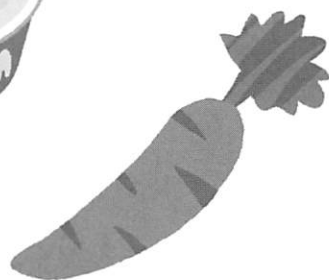
同クラブはこれまで地場野菜を使った菓子やパンなどを開発してきた。今年はい市内で行った保護者や子供へのアンケートで、ニンジン嫌いの子供が多いとの結果が出たため、子供の好きなアイスにニンジンを混ぜておいしく食べてもらおうと、無添加・無着色のアイスの開発に取り組んだ。

市場に流通しない規格外の市産ニンジンをJAから取り寄せ、市内の「なかの牧場」の牛乳を使って完成させた。

17日は同牧場近くにある菅谷小の5年生15人が、同高の2年生3人と一緒に給食を食べた後、アイスが配られた。黄色いアイスクリームがもなかの生地の中に入っており、児童たちは「甘い」「ニンジンっぽくない」などと言いつつおいしそうにほおばっていた。

同高商業クラブ部長の2年、伊藤わかなさん(16)は「甘さや味の調整で試行錯誤を繰り返した。食べる時の児童の笑顔を見ることができてよかった」とほっとした様子だった。

アイス(商品名は「しばたさん家の笑顔」)は今後、市内のイベントなどでも出品される予定。



クラブ顧問に聞く

コンピュータ部

顧問

釜田 浩文

私は平成23年から昨年度まで4年間正顧問をさせていただき、おかげさまで毎年全国商業高等学校情報処理競技大会に出場させていただきました。同窓会におかれましては、全国大会出場に際して過分なるご支援をいただき、誠に感謝しております。

今回、この原稿を執筆するにあたり、これまでの大会の記録を調べてみました。第1回の新潟県情報処理競技大会が行われたのが、昭和63年です。本校はこれまで28年間全大会に出場し、団体優勝13回（現在6連覇中）、個人優勝12回の成績を収めています。全国高等学校情報処理競技大会が開催されたのは平成元年からであり、第2回の県大会より全国大会の予選会を兼ねるようになりました。団体で全国に出場できるのは優勝校のみであり、これまでに12回出場しています。そのうち、10位以内の団体入賞が9回で、最高位は4位（平成18年、22年）、個人では平成19年の第20回大会において山崎選手が準優勝の成績を収めたのが最高です。これは優勝選手と同点であり、順位付けのルールに涙をの

んだという、極めて惜しい準優勝でした。

コンピュータ部の創部にご尽力し、創部した平成15年から22年まで顧問をされたのが古西明先生（現新潟商業高校）です。その苦労は計り知れないものがあつたと思います。平成14年までの大会には情報処理科の生徒から協力してくれる選手を探して出場していたそうです。バドミントン部や柔道部など、普段は運動部に所属していた生徒が借り出されて大会に出ていました。このような古西先生の努力や情熱がその後の創部につながり、現在に至っています。

創部した15年以降は、上述の通り全国大会に幾度も出場しておりますが、残念ながら全国の頂点に立つたことはありません。直近の大会では団体入賞も逃しており、現部員は、全国でいかに上位に入るかが目標であると思います。個々の能力だけに頼るのではなく、チーム内で切磋琢磨しながら取り組む環境を作ることが大事です。今後の活躍に期待したいと思います。

ワイプロ部

顧問

瀬賀 望美

ワイプロ部は現在部員十五名で、全国大会団体上位入賞を目標に活動しています。

今年は六月の県大会で団体優勝四連覇・個人全員が一位から六位に入賞、七月の北信越大会では団体第三位・個人優勝、そして八月一日に都立第三商業高等学校で行われた第六十二回全国高等学校ワイプロ競技大会では、七年ぶりに団体第九位に入賞することができました。

久しぶりに全国大会で入賞することができて少し安堵し、最後まで頑張ってくれた三年生の選手三名には感謝しています。

私は本校赴任と同時にワイプロ部の顧問になりました。しかしワイプロ競技の知識が全くなく指導どころか当時の部員達に一から教わり練習を手伝うのが精一杯でした。そんな私と全国入賞から暫く遠ざかって自分達のやるべき事を見失っている部員達に、各種大会や練習会等の機会に多くの先生方が長年試行錯誤しながら蓄積してきたノウハウを惜しみなくアドバイスをしてくださいました。

「みんなで一緒に全国入賞しよう。」と、特に北信越地区の先生方からは、練習内容や技術面、競技に向き合う姿勢等、本当に多くの事を指導いただきました。また、通信大

会へ参加させていただき全国各地で上位入賞を目指すチームと毎週競い合うことで、一人一人が明確な目標を持ち、自分達の今の実力を知る事ができるようになりました。こうして未熟な私達を支えてくださる多くの先生方には感謝してもしきれません。

活動の進め方については、意見が衝突する度に、話し合いをしながら現在も芝商らしいスタイルを模索しているところですが、「ここまできつい部活だと思っていまへんでした。でも辞めずに続けてきてよかったです。」と引退時に部員達には言います。練習時間等は県内どこにも負けていないつもりですが、全国を見ればまだ足下にも及びません。これからも部員同士互いに協力し合い、切磋琢磨しながら練習に励んでほしいと思っています。

最後になりますが、日頃、生徒達をそばで見守り応援してくださる保護者の方々、支えてくださる同窓会の皆様、現在のワイプロ部の基礎を築いてくださった前顧問の釜田先生を始め、先生方に感謝申し上げます。

これからも技術だけでなく、挨拶や礼儀、努力を継続することの大切さ、感謝の気持ちを忘れずに活動するワイプロ部を目指していきたいと思っています。

祝・全国大会出場 芝商健児躍進 『一事専念 堅忍不拔の精神』ここにあり

ソフトテニス部

青山 衣利

「風になれ 今青春が走り出す」今年のインターハイでのキャッチフレーズ。この言葉通り、私の青春はソフトテニスの部活動に走り続ける日々でした。

新発田商業高校に入学してソフトテニス部へ入部。先生をはじめ、部の仲間クラスメート、卒業された先輩方、そして家族、沢山の仲間のおかげで励まされ、苦しい練習にも耐え続ける事ができました。

この夏の県総体でインターハイ出場が決まる一戦では、そんな支えからも勇気をもらい力を出し切る事ができました。流してきた汗と涙の分だけ嬉しさも倍でした。

インターハイは奈良の明日香村で行われました。結果としては負けてしまいましたが、私は今までやってきたことが全て出し切れたと思います。

後悔することなくこのテニス人生に幕を閉じることができたのでよかったです。応援してくださった方々、本当にありがとうございました。



コンピュータ部

坂井 美月

私たちコンピュータ部は、七月二十一日に千葉県明海大学で行われた第二十七回全国高等学校情報処理競技大会に出場しました。

ここ数年コンピュータ部は団体十位以内入賞を逃がしており、今年こそ入賞しようと決心してこの大会に挑みました。

会場に着くと、県予選を勝ち抜いた各県の選手がそれぞれのテーブルで勉強していました。選手たちは威圧感を纏っていて、その雰囲気緊張感が増していききました。そのせいか、大会直前という肝心な時に勉強に身が入らず、今まで行ってきた練習の成果を発揮できず、とても不安でした。

結果は、団体十五位でした。目標としていた入賞は実現できませんでしたが、三年生二名、二年生二名のメンバーで全力を出し切れた事は、私にとつて誇らしいことです。

最後に、この全国大会まで支えてくださった先生や先輩、後輩、家族の皆さんに感謝しています。本当にありがとうございました。



ワープロ部

佐久間 美希

八月一日に東京都立第三商業高等学校で行われた第六十二回全国高等学校ワープロ競技大会に出場してきました。

今年の目標は、団体で九位以内に入賞することでした。今まで、技術向上のために県外の強豪校での合同練習や各種大会に参加するなどして多くの経験を積んできました。また夏は室温が三十五度以上にもなるワープロ室で必死に日々の練習に打ち込みました。

当日は会場の張り詰めた雰囲気にとっても緊張しました。ですが、辛かった練習や一緒に頑張ってきた仲間達の顔を思い出し、自分を信じ、平常心を意識して本番に臨みました。その結果、持てる力を出し切り、目標の団体九位入賞を達成できました。これは私の高校生活で最高の思い出となりました。

三年間私達を見守り、支えてくださった顧問の瀬賀先生、保護者の方々、共に練習に励んだ仲間達の応援の気持ちです。本当にありがとうございました。





商業クラブ
伊藤 わかな

私たち商業クラブは、九月九日に県立生涯学習推進センターで行われた新潟県高等学校商業クラブ研究発表大会に出場しました。

これまで三連覇を達成した先輩たちが卒業し、この記録を絶やさないように部員一同練習を重ねてきました。

当日は各学校の発表を聞いて、緊張と不安でいっぱいでした。成績発表で「最優秀賞」と聞いたときの部員達の笑顔が一番輝いていました。

この最優秀賞は、部員や顧問の先生方はもちろん、私たちが考案した商品を購入してくださったお客様がいたからこそ受賞できたと思います。

私たちの今回のプロジェクトのために、十一月に青森市で開催される全国大会では、県大会以上に力を入れて頑張ります。

〔創立100周年記事〕 母校が2年後に、創立100周年を迎えます。
記念行事は下記の通り開催予定です。

◇平成29年11月11日(土曜日)に実施予定

○ 記念式典 ○ 記念講演会 ○ 記念祝賀会

平成27年度 同窓会役員・理事一覧表

役職	卒業回	氏名
顧問	商工 5回	高木 二三男
顧問	商工 10回	嶋谷 次郎八

役職	卒業回	氏名
会長	商工 20回	椎谷 和男
副会長	商工 29回	河栗 浩則
副会長	商工 32回	星野 忠太
監事	商工 20回	清田 博
監事	商工 20回	関 行男

役職	卒業回	氏名
理事長	商工 18回	和田 孝一
理事	商工 17回	西坂 寛
理事	商工 18回	長下部 眞廣
理事	商工 31回	石黒 一彦
理事	商工 31回	河栗 陽子
理事	商工 31回	高橋 万里子
理事	商工 32回	内田 弘
理事	商高 1回	伊藤 浩子
理事	商高 2回	奥村 玲子
理事	商高 2回	高山 廣伸
理事	商高 3回	金子 俊文
理事	商高 3回	富樫 まなみ

役職	卒業回	氏名
理事	商高 10回	木滑 耕輔
理事	商高 18回	飯沼 龍平
理事	商高 26回	小林 隼人
理事	商高 28回	時田 正人

平成25年度 同窓会校内職員一覧表

役職	氏名
学 校 長	田辺 信男
教 頭	野口 純敬
事 務 局	大竹 賢造
事務局(同窓会)	川上 浩信
事務局(同窓会)	鈴木 稔

編集後記

同窓会誌『玲瓏』は昨年度休刊となりましたが、今回26号を2年ぶりに発行することができ、事務局としてほっと胸をなでおろしています。

2年後に100周年を迎えることから、80周年実行委員長の高木顧問より特別に寄稿していただきました。また、全国大会出場常連クラブ顧問の先生方からも寄稿していただきました。今年も全国大会に3つのクラブが出場しました。そして発行直前に商業クラブが県大会で最優秀賞を受賞し、全国大会出場を決めました。例年、商業クラブは玲瓏の発行と大会が重なるため間に合いませんでしたが、今回は載せることができました。また、新企画として、今春卒業の同窓生の進路状況を掲載しました。現役生の活躍ぶりをご覧いただければ幸いです。

先日、同窓生が、還暦の祝いも兼ねて同期会を企画中と学校へおいでいただきました。ご協力できることはお手伝い致しますのでご用命ください。また、会のご報告などをお寄せいただけましたら幸いです。

100周年記念事業の準備も順調に進んでいます。活発な同窓会を心がけ、事務局運営をしていきたいと考えております。ご協力をお願い致します。

同窓会事務局 川上浩信

新潟県立新発田商業高等学校

ホームページアドレス

<http://www.shibatash-h.nein.ed.jp>

